

◆西成田教室の特徴



- 教科ごとの教員免許を持つ教員が配置され、各教科、領域の授業を行います。
- 各学年の定員は6人程度です。少人数ならではの斉授業により、一人一人に合わせた学びができます。
- 「総合的な学習の時間」を多く設定し、「みつめる時間」「未来の時間」「なかまの時間」を柱に学習を進めています。富谷市で取り組んでいるSDGs達成のテーマなども学習の対象にしています。
- 里山の自然とのふれ合いや地域の方々との交流を通して豊かな学びを行っています。
- 教育環境設備が充実しています。一人一台タブレット端末やネット通信環境、大型モニタの設置など、通常の学校と同じ学習環境が整っています。また、西成田コミュニティセンターの施設も利用可能なため、学びの場を広げることができます。

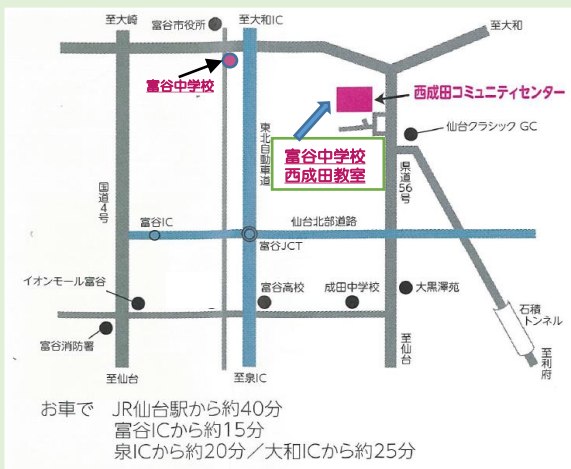


◆生徒送迎バス

- 市のデマンド型交通車両を活用し、生徒の送迎バスとして、朝と帰りに運行しています。



◆アクセス



■富谷市立富谷中学校

〒981-3327

宮城県富谷市穀田土間沢一番9番地

電話 022-358-2042

FAX 022-358-3385

■西成田教室（西成田コミュニティセンター内）

〒981-3324

宮城県富谷市西成田郷田一番94番地

電話 022-347-3601

FAX 022-347-3608



◆お問合せ

■富谷市教育委員会

〒981-3392

宮城県富谷市富谷坂松田30番地

電話 022-358-0521 FAX022-358-3880

Mail : gakkoukyouiku@tomiya-city.miyagi.jp



募集要項等HPの二次元コード

新たな学びの場

富谷市立富谷中学校 西成田教室



富谷市教育委員会

◆西成田コミュニティセンター

〔旧西成田小学校〕内に設置

西成田教室は、令和4年4月、生徒のための新たな学びの場として、文部科学省から※「不登校特例校」の指定を受け、富谷中学校の分教室という形で、西成田コミュニティセンター内に開設されました。

※「不登校特例校」とは、学校に登校できない児童生徒の実態に配慮した特別的教育課程を編成して教育を実施する必要があると認められる場合、文部科学大臣が学校教育法施行規則に基づき指定する学校です。西成田教室は、分教室型として、令和3年7月に東北では初の指定を受けました。※現在は「学びの多様化学校」

西成田コミュニティセンターは、昭和49年、富谷小学校との統合により、閉校となった西成田小学校の校舎を、当時の面影を残しつつも利用者が快適に利用できる学びの施設です。夏祭りや運動会などを行っているほか、子供会やスポーツ少年団の活動や宿泊のできる施設として市民に親しまれ、幅広く利用されています。

◆西成田教室の対象生徒

少人数の授業
ならいいかも

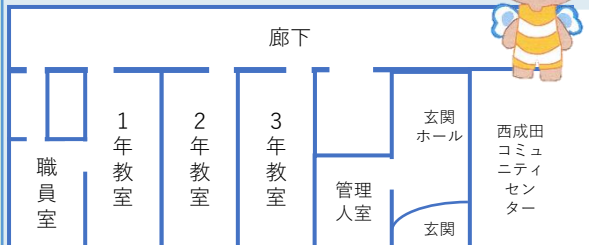
一歩踏み出
してみたい

- ①富谷市に居住し、市立中学校に在籍している生徒（進学を予定している6年生の児童を含む）
- ②年間30日以上欠席をしている児童・生徒
※欠席が年間30日未満の児童・生徒でも入室適当と判断する場合があります。ご相談ください。
- ③西成田教室の少人数の授業で学びたいという意思がある児童・生徒

自然豊かな
環境がいい



◆教室の配置



校舎西側が西成田教室、東側が西成田コミュニティセンター

◆教室・施設



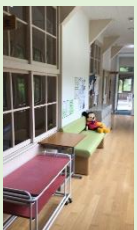
1学年教室



2学年教室



3学年教室



くつろぎコーナー



旧小学校の面影を残した65mの長い廊下



コミュニティセンターのホール・和室



裏山には、遊歩道やビオトープなどがあります。

◆西成田教室の一日

BKタイム	8:50- 9:15	※ブレイクタイム(BKタイム)は25分授業のモジュール
1校時	9:25-10:15	
2校時	10:25-11:15	
3校時	11:25-12:15	
昼食	12:15-13:05	
4校時	13:25-14:15	
5校時	14:25-15:15	
帰りの会	15:20	



※送迎バス～朝8:30着、帰り15:30発

◆富谷市の多様な学びを支援する場



教育支援センター

来所支援
学校支援
家庭支援
相談支援

- ・学校に登校できない児童生徒をサポートします。
- ・個に応じた学習支援・自立支援を行います。
- ・相談活動や創作活動・軽運動などをします。



学校

別室支援
保健室
SC
不登校担当

- ・登校ができて教室に入れない場合、別室で学習することができます。
- ・いつでも一部でも学級や行事にすぐ参加できます。



学びの多様な学校
(不登校特例校)
西成田教室

- ・教科担任の教員が授業を担当し、すべての教科・領域の授業を行います。
- ・少人数での授業です。
- ・特別的教育課程で地域との交流や自然を生かした学習をします。

市教育相談員

スクールソーシャルワーカー

◆特別的教育課程

- 総授業時数は、通常の中学校と同じ1,015時間を確保しています。「しっかり学びたい」というニーズにこたえとともに「学び直しをしたい」という思いにも可能な範囲で対応します。

- 1学年は国語、音楽、美術、2学年は国語、3学年は社会の時間を減じています。そして、総合的な学習の時間を増やし、105時間と充実させています。

- 総合的な学習の時間を多くすることで、地域の方との交流や、西成田の豊かな自然を生かした学習、SDGsに関連した学習を行います。

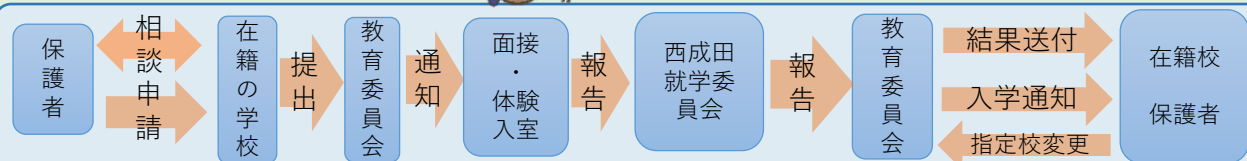


各教科の週当たりの授業時数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	特別の教科道徳	学級活動	総合的な学習の時間
1学年	3	3	4	3	1	1	3	2	4	1	1	3
2学年	3	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	3
3学年	3	3	4	4	1	1	3	1	4	1	1	3

※赤字…標準時数より少ない ※青字…標準時数より多い

◆入室手続きの流れ



◆西成田教室 Q&A

Q1: どのような生徒が転入学できますか?

A1: パンフレット内「西成田教室の対象生徒」の条件に合っていること。特に、「中学校で授業を受けたい、学びたいという意志があること」が大切です。また、特別支援学級在籍（または、特別支援学級入級適当と判断された）生徒は、個別の指導計画に基づいた指導が必要となるため、西成田教室の対象外となります。

Q2: 入室するための選考はあるのですか?

A2: 欠席等の状況や本人の意思など、入室が適当か「西成田就学委員会」で判断します。

Q3: 定員はどのくらいですか?

A3: 各学年6名程度、全体で20名の定員です。



Q4: 在籍校はどこになりますか?

A4: 富谷中学校となります。富谷中学校区外からの入室は、指定校変更による転校となります。

Q5: 部活動や修学旅行などはどうなりますか?

A5: 西成田教室としてはありませんが、希望があれば、富谷中学校の部活動や行事に参加できます。

Q6: 通学方法はどのようになりますか?

A6: 徒歩、自転車、保護者による送迎、市が運行する送迎バスなどとなります。

Q7: 毎日登校するのが厳しい場合、午前中だけや週3日の登校でも大丈夫ですか?

A7: 保護者・生徒と相談をしながら、一人一人の状況に合わせてますので安心してください。

Q8: 上靴や運動着など持ち物に、きまりはありますか?

A8: 特に指定のものはありません。生活のきまりなどは、柔軟に対応していきます。

Q9: 卒業後は進学できるのですか?

A9: 通常の中学校の卒業となりますので可能です。卒業後の進路について、教員が丁寧に相談や助言を行います。

Q10: 給食はあるのですか?

A10: 本校と同様に提供します。

Q11: 学校に行っていない期間が長く、下の学年から学習をやり直したいですが可能ですか?

A11: 一人一人の学習状況に合わせ、可能な範囲で対応します。